

西郷村の人口及世帯数
(48. 4. 1現在)

世帯数	2,324
人口	10,449
男	5,185
女	5,264



発行日 昭和48年4月25日発行

発行所
西郷村役場
(電話 02482)
白河(5)2121(代表)
編集発行
企画開発課
印刷所
ワタベ印刷所

自然保護



「自然は民族の身体と精神の母胎であり

優れた自然は遠い時代から之を継承し

未来へと伝うべき資産であります」

〔写真は満開のアケボノツツジ(河内ツツジ)〕

「八汐つつじ」

「ヤンオツツジ」には花の淡紅色の「アケボノツツジ」白色の「ゴヨウツツジ」紫色の「ムラサキヤンオツツジ」の三種類があり、総称して「ヤンオツツジ」と呼んでおり、本村の河内溪谷兩岸、特に屏風岩、材木岩と称する附近に「アケボノツツジ」が群生し、開花期の景観は点在する五葉松と相俟ってまことに絶景で松平定信がこの景観を賞愛した処から河内溪谷を樂翁溪と呼ばれています。

この「ヤンオツツジ」の分布は割合に少なく栃木県の塩原、那須、日光の山地部に自生する処から栃木県花に指定されており本村では河内溪谷に自生するので「河内つつじ」と呼んでいる銘木であります。

あけほのつつじ [つつじ科] Rhododendrou pentaphyllum Maxim

小形の落葉高木で山地にはえ、高さは約六mになり、多く枝わかれし、小枝はやせて細長い、葉は枝の先に五個輪生状につき、楕円形で長さ二・五〜四・五cm、幅一・七〜二・五cm、両端はとがり縁毛があり、葉柄にはひげ状の長い毛がある。花は小枝の先に一個つき、やや下向に葉の出る前に開き有柄で淡紅色の美しい花である。がくは小さくて縁毛があり、花冠は鐘形で五裂し、径約五cm、上面に黄褐色のはん点がある。雄しべは一〇本、雌しべは一本で子房は無毛である。さく果は楕円形で熟すと五片にさける。アカヤンオ、一名アカギツツジ (var. nikoensis Komatsu) は本種の一変種で、花柄に脱毛があるので区別される。



(牧野新日本植物図鑑 四五五頁より)

48年度予算総額

10億2252万1千円

★ 一般会計 8億4,919万4千円 (対前年度伸率 34.4%)
 ★ 特別会計 1億7,332万7千円 (" " 6%)

去る3月12日から6日間
 村議会第1回定例会が開か
 れて、新年度予算の外、17
 案件が上提され、慎重審議
 の結果、いづれも原案どお
 り可決されました。

農業、工業などの 調和ある発展を

◎第二・第三次の農業構造 改善事業の実施

昭和四十八年度予算の編
 成に当たっての基本方針とし
 ては、まず農業ですが、御
 承知の通り、経営要因の弱
 い農業は構造的改革を旨と
 して基盤の整備を行うと共に
 環境の改善を急がなければ
 なりません。高速道の関
 連によるものは一応終了し
 ますが、その他の地区は、
 第二次・第三次の農業構造
 改善事業の実施を強く進め
 たいと思います。

◎将来に期待される農業の 育成

農業所得は国の政策と深
 く関係していますが、相对
 的に低下の一途をたどり、
 特定農家を除いては兼業化
 を余儀なくされています。
 農業経営における多面的・
 専門的な方法については、
 各々充分な指導と研修によ
 り将来に期待される農業を
 育成して行きます。

◎農業と工業の一体化

農業の近代化・合理化は
 必然的に現在の経営規模の
 中では農外所得を求めるこ

◎村道整備の推進

はますます強めたいと思
 います。

◎村民の幸福につながる観 光開発

観光開発については、す
 でにその緒についているも
 の、又これから開発を始め
 るものなどがあります。何
 れにしても村の計画にそ
 い、かつ自然をこわさない
 様に充分な調整・調和を計
 りながら、より望ましい開
 発を行なわなければならま
 せん。

主都圏外輪部に位置する
 本村は交通・道路の発達と
 都会の人々の自然を求める
 希望とバカンスを楽しむ風
 潮により急激な需要地にな
 ることは「さけ」がたい状
 態にあります。しかし、い
 かなる開発でも村民の幸福
 につながるものものでは
 ありません。この規制
 はますます強めたいと思
 います。

◎産業優先より福祉優先

国の政策の中心は生産向
 上より福祉優先となってい
 ましたが、本村においても
 村民福祉の向上が充分行き
 わたる様配慮して行きます

◎学校施設の充実

教育行政にあつては、村
 内の急激な「ヘンボウ」に
 すみやかに対処したい要
 因が多いですが学校施設に
 ついては逐次充実して行く
 考えです。

社会教育においては各関
 係者により困難な条件にも
 めげず着々と歩んでいます
 が、なお一層の振興を計り
 ます。

その他、行政効率の向上
 交通安全の徹底、財政管理
 の充実など考慮のうえ本年
 度の予算の編成にあたりま
 した。



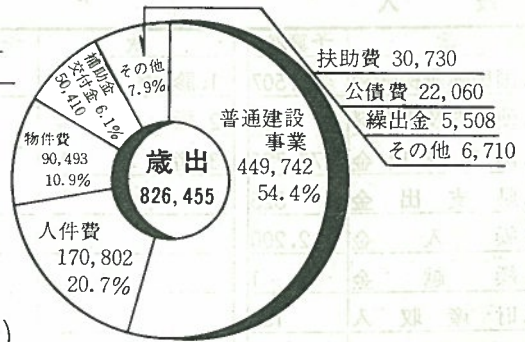
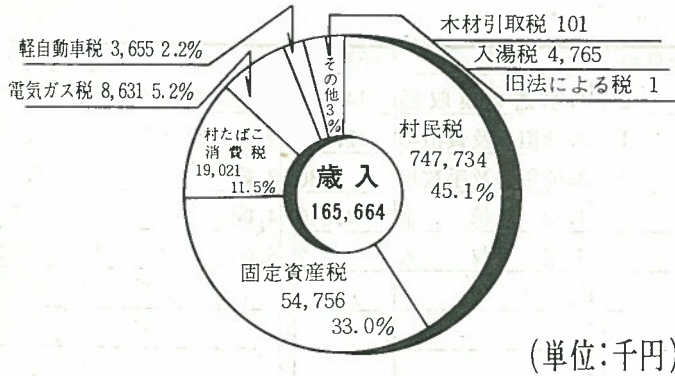
<48年度の主な事業>

[単位 千円]

常備消防費負担金	17,237	追原～羽鳥線道路改良工事	37,300
太陽の国建設関係費	2,500	下新田～柏野線道路改良工事	11,000
山村振興事業補助	24,295	下新田～柏野線舗装工事	46,000
稗返明治水路工事	3,000	南～赤坂線道路改良工事	3,875
熊倉～高助線工事	4,000	原中～四ツ門線道路改良工事	25,000
国土調査事業	8,932	小田倉小プール工事	13,000
米地区水路舗装工事	3,760	西一中プール工事	13,000
原中線外舗装工事	175,257	めぐみ学園等社会福祉補助金	2,829
折口原農道改良工事	7,844	道路維持関係費	9,603
糠塚線舗装工事	9,000	市の沢線工事	12,776

〈村税のなかみ〉

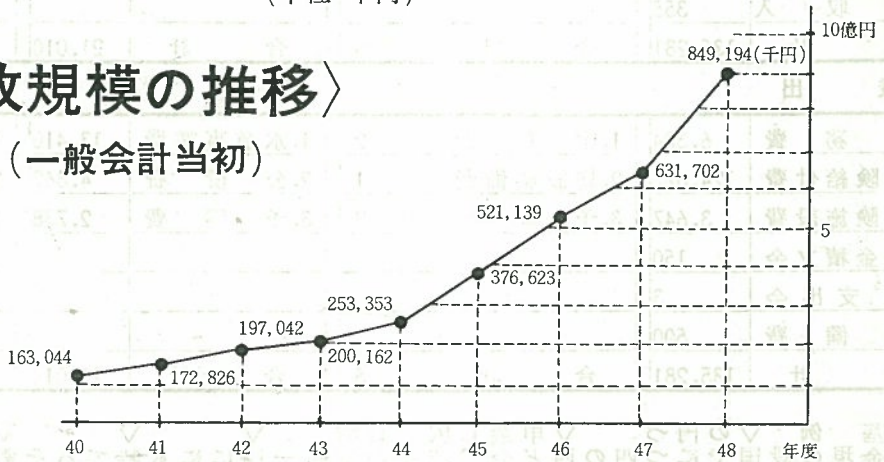
〈歳出性質別内訳〉



(単位:千円)

〈財政規模の推移〉

(一般会計当初)



歳入 (千円)

歳出 (千円)

款	本年度 予算額	前年度 予算額	比較
村税	165,664	121,517	44,147
地方譲与税	6,812	4,908	1,904
娯楽施設利用税交付金	11,147	5,514	5,633
自動車取得税交付金	4,734	4,998	△ 264
国有提供施設等 所在市町村助成交付金	2,272	1,915	357
地方交付税	249,850	193,090	56,760
交通安全対策特別交付金	424	190	234
分担金及負担金	214,927	70,027	144,900
使用料及手数料	3,654	3,450	204
国庫支出金	85,698	64,183	21,515
県支出金	65,932	90,999	△25,067
財産収入	713	420	293
寄付金	3,760	3,582	178
繰越金	1,000	3,590	△ 2,590
諸収入	1,407	1,079	328
村債	31,200	37,100	△ 5,900
繰入金	0	25,104	△25,104
合計	849,194	631,702	217,492

款	本年度 予算額	前年度 予算額	比較
議会費	18,270	14,553	3,717
総務費	134,721	188,659	△53,938
民生費	60,869	36,698	24,171
衛生費	12,817	12,275	542
労働費	280	330	△ 50
農林水産業費	329,647	180,183	149,464
商工費	5,197	4,398	804
土木費	123,740	76,719	47,021
消防費	7,523	6,856	664
教育費	111,325	75,020	36,305
災害復旧費	6	4	2
公債費	22,060	15,956	6,104
予備費	22,739	20,053	2,686
合計	849,194	631,702	217,492

特別会計予算

(単位千円)

国民健康保険
(事業勘定)

国民健康保険
(直診勘定)

簡易水道

有線放送電話

歳入

Table with 8 columns: 款, 予算額, 款, 予算額, 款, 予算額, 款, 予算額. Rows include 国民健康保険税, 使用料及手数料, 国庫支出金, etc.

歳出

Table with 8 columns: 款, 予算額, 款, 予算額, 款, 予算額, 款, 予算額. Rows include 総務費, 保険給付費, 保険施設費, etc.

提出された議案と内容

▽村長等の給与及び旅費に
関する条例の一部改正に
ついて
▽議会議員の報酬及び費用
弁償に関する条例の一部
改正について
▽教育長の給与、勤務時間
その他の勤務条件に關す
る条例の一部改正につい
て
▽特別職の職員で非常勤の
ものの報酬及び費用弁償
に関する条例の一部改正
について
▽西郷村消防団給与条例の
一部改正について
村長など三役をはじめ、
特別職の報酬等が、四月一
日から引き上げられます。
この改正額は、白河地方
広域市町村圏内町村が協議
し、西白河地方特別報酬審
議会の審議を経て、その答
申どおり提案したものです
▽西郷村敬老年金支給条例
の一部改正について
四十七年度まで一人千円
づつの村の敬老年金を二千
円にアップしようとするも
のです。
▽国民年金印紙購入基金の
設置及び管理に関する条
例の一部改正について
現在まで六十万円だった
基金を百六十万円まで上げ
て、取扱額の増大化に対処
しようとするものです。

▽西郷村国民健康保険条例
の一部改正について
現在まで乳幼児に行なっ
ていた医療費の十割給付に
今回妊婦を加えたもので
す。
▽職員等の旅費に関する条
例の一部改正について
国家公務員の旅費に關す
る法律に準じて単価をアッ
プしようとするものです。
▽西郷村職員定数条例の一
部改正について
四十八年度から始まる都
市計画担当要員として二名
保健婦一名、養護学校の用
務員として一名、計四名を
増員するためのものです。
▽西郷村村民水泳プール設
置条例の一部改正につい
て
南部に建設されている村
民プールの設置を
条例化する
るもので
す。
▽福島県消
防賞じゅ
つ金組合
の設立に
ついて
▽西郷村消
防賞じゅ
つ金条例
の廃止に
ついて



現在まで各町村単位で行
なわれていた賞じゅつ金制
度を県下全域にわたり一部
事務組合方式で運営しよう
とするものです。
▽福島県消防補賞等組合規
約の一部改正について
今回福島市が組合に加入
するための改正です。
▽西郷村簡易水道条例の一
部改正について
中通り簡易水道と台下地
区簡易水道が村の簡易水道
として新しく給水を始めま
すので地域ならびに料金等
の設立をはかるものです。
▽中通り簡易水道事業特別
会計条例の廃止について
四十七年度で建設事業が
終り四十八年度から他の簡
易水道と共に運営されるこ
とになりますので、特別会
計を廃止するものです。
▽台下地区専用水道施設の
寄付採納について
西郷村開拓農協が管理す
る台下地区の簡易水道を村
に移管するものです。

国民健康保険 被保険者の皆さんへ

昭和四十八年四月一日より
 国民健康保険の妊産婦に対し妊娠
 後五カ月となった日の属する
 月から出産の日の属する
 月までの病気について母子
 の健康を保つため国保一〇
 割給付を行ないますのでお
 知らせ致します。

(妊娠によって発病する
 病気のみ給付)

ただし、西白河管内の医
 療機関に病気がかかった場
 合は全部無料になります。が
 郡外及び県外の医療機関に
 かかった場合三割の一部負
 担金が取られることもあり
 ます。その時は必ず受領証
 を医療機関より発行しても
 らい役場国保係に印鑑を添
 えて請求して下さい。

国保から健保に替えられた
 方へ

今まで村の国民健康保険
 (国保)に加入していた人
 が、健康保険(健保)に加入
 入替をしたときは、
 ①健康保険に加入した日の
 翌日から、あなたは国保の
 被保険者の資格がなくなり
 ます。この場合は、役場に
 国民健康保険者証と健保の被
 保険者証と印鑑を持参し国
 保被保険者の資格喪失届を
 出さなければなりません。
 ②国保の被保険者証は使用
 できません。市町村役場に

返還して下さい。

以上の手続きをしないと
 医療機関や市町村役場が大
 変迷惑をうけることになり
 ますので、至急村役場の国
 保係へ必らず、届出をして
 下さい。

△役場住民課、国保係▽

食品加工

民族資料報告から (14)

(2)漬もの

⑧味噌漬

みよしが、チソの実、キ
 ユウリ、ナス(古くは白ウ
 リも)に塩をふってころし
 水気をとる。布袋に入れて
 味噌桶に入れる。ナスは親
 指大ほどの、小粒のものが
 よい。大きければぎざむ。
 キュウリもぎざむ。もぎた
 てのものを使うとパリパリ
 とした歯あたりの良いもの
 に漬かる。味噌漬のコツは
 もぎたての材料を使うこと
 である。生のまま用いるの
 でなんの臭みもなく味もよ
 い。実にうまい。それに材
 料にくせがないから味噌の
 味もかわらない。塩漬の残
 りを味噌に入れると味噌の
 味がかわったり、味噌漬に
 匂いがついたりする。夏の
 塩漬の残りを洗って新しい
 塩水をかけて保存しておく

翌年の味噌あわせの時に味
 噌桶に入れるという作り方
 をする家もある。

もりの餅

(1)誕生餅

一升餅を掲げて三つに丸
 める。神様にお供えして丸
 ら負わせる。餅を三つにす
 るのは、誕生がくれば三才
 に近づくので、三つの坂を
 菜に越させるようにといつ
 て誕生餅を背負わせる。餅
 を背負った子供がころばな
 いと無理にもころばせる。
 背負わせるのに三ついろし
 ゃだと背負いにくいだろう
 と、一つは腰に結わえ、二
 つを背わせる。誕生餅は長
 子については必ず行なう。
 次子からは行なわないこと
 もある。家まつりなので実
 家の父母を招くぐらいであ
 る。誕生餅は家で煮焼きし
 て食べる。子供の着物は新
 調しないが、ふだんよりは
 良いものを着せる。

(2)つぼ餅

稲こぎが終わるとボタ餅
 を作る。ツボ(ニワ)にこ
 ぼれている米粒を三粒でも
 拾って入れろといった。朝
 に作った家もあるが、夜に
 作る家が多かった。手伝い
 をうけた家に配ったりした
 仏様にはアノコをつけてあ
 げるが、神様には白いまま
 であげる。

四十八年中央農業経営 学園生募集

①研修期間

四十八年四月一日、四
 十九年三月まで

②研修内容

農政一般および専門
 (作物、大家畜、中小
 家畜、野菜、果樹、花き
 の六コース)

③研修方法

経営実践研修(自宅研
 修)集合研修、先進地
 視察研修

④応募資格

県地方農業経営学園、
 短期大学および大学を
 修了または卒業した者
 その他、詳しい応募
 資格、応募の方法は、
 県農政部農業改良課、
 農業改良普及所または
 役場経済課まで問い合
 わせ下さい。

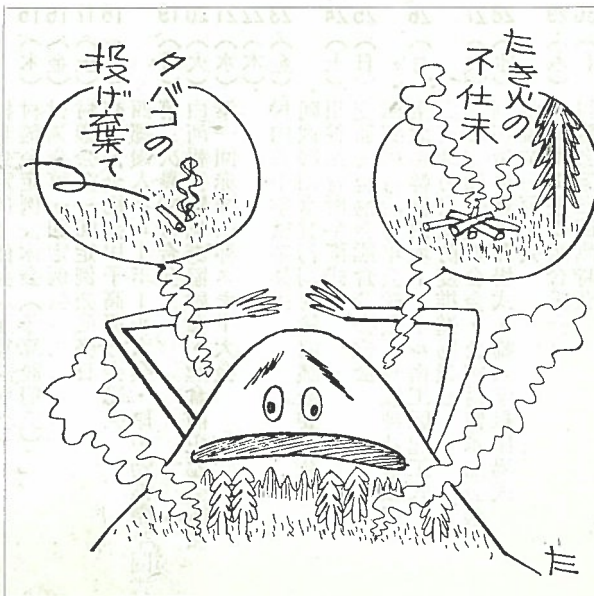
村職員の変動

四月十六日付で次のよう
 に村職員の異動がございま
 したのでお知らせします。

▽総務課長・庶務財政係長
 ()内は旧職

山火事防止

〔原因にこの二つがある〕



兼務(総務課長)坂井周平
 △経済課長(経済課長補佐
 ・農地商工労働係長兼務)
 遠藤勇▽教育委員長会出向
 (経済課長)白岩誘作▽経
 済課長補佐・農地商工労働
 係長兼務(福祉年金係長)
 白岩寛▽企画開発課長補佐
 ・企画調査係長兼務(農林
 振興係長)鈴木徹▽住民課
 福祉年金係長(庶務財政係
 長)小針義孝▽経済課農林
 振興係長(調査統計係長)
 花安紀夫▽総務課主査(税
 務課主事)大場武雄▽税務
 課主査(住民課主事)鈴木
 昌夫▽建設課主査(建設課
 主事)森俊夫▽有線放送電
 話室主査(有線放送電話室
 主事)星房利▽収入役室主
 査(総務課主事)近藤英爾
 △議会事務局に出向(収入
 役室主事補)関本浩子▽収
 入役室(住民課)小針厚
 入建設課・秋山マサエ・鈴
 木恒雄▽総務課・鈴木市郎
 ・鈴木京子▽税務課・秋田
 勝雄・渡辺文雄▽住民課・
 鈴木美代子▽経済課・熊田
 公一▽企画開発課・近藤富
 美雄▽有線放送電話室・力
 田睦子
 △四月一日付
 保健婦・古川光子

土地と農業は みんなの力で守りましょう!

土地を守ることが先決です。手放す前にじっくり考えて!

◇いま大企業などにより投機的な土地の買占めや乱開発がすすみ、村づくりや町づくりが思うようにならなくなったり、これから農用地として開発しようとするところが買占められ大きな社会問題となっておりま

世界的な食糧不足です 土地の確保こそ大切!

◇食糧不足は世界的で大きな悩みになっています。農業は国民の食糧確保のう

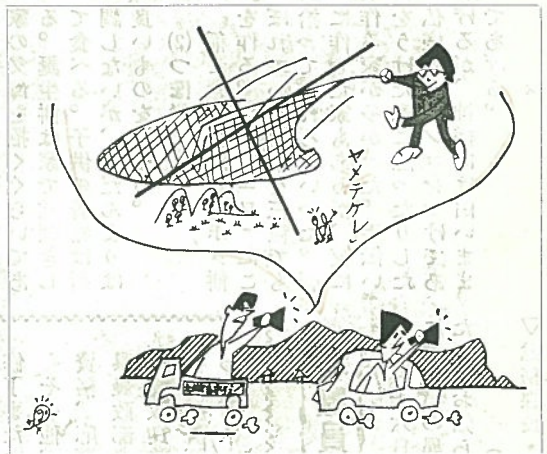
誘いや口車にのって売り急いだため、悔やんでいる例は沢山あります。一度手放した土地は二度と戻ることはありません。手放す前にもう一度よく考えて、土地は安易に売らないようにしましょう。

自分たちの暮らしを豊かにする土地利用を!

希望のもてる農業を確立す

現在農業団体等を中心に「土地と農業を守る運動」を展開しています。この運動は土地所有者であるみな

ることが大事だと考えて、「農業を守る」運動もあわせておこないます。 不利益にならない よう土地相談所の利用を!



さんの理解と協力によって目的が達成されま



「土地と農業を守る県民運動推進本部」

農地は農業委員会や県の許可がないと売れませんし法律違反になります。土地を売れば譲渡所得税その他の税金がかかることと忘れないで下さい。

日	曜日	行事
1	木	定例町村会・白河地方雇用促進協議会総会
2	金	中通り簡易水道協力委員会
3	土	国保運営委員会・白河地方交通対策協議会
4	日	羽太、米、小田倉各婦人会総会
5	月	川谷婦人会総会
6	火	消防幹部大会・西郷白河観光一部事務組合議会
7	水	太陽の国建設関係打合せ
8	木	婦人会連合会総会
9	金	村議会第一回定例会(十二日~十七日まで)
10	土	村議会定例会休会(各課予算説明会)
11	日	村内中学校卒業式
12	月	村議会定例会休会(予算説明会)
13	火	村議会定例会休会(予算説明会)
14	水	村議会第一回定例会
15	木	村議会第一回定例会
16	金	村議会第一回定例会最終日
17	土	交通安全協会甲子高原分会総会
18	日	西郷婦人バレーボール大会・原中幼稚園卒園式
19	月	第二次農構打合せ
20	火	白河報徳開拓農協総会・熊倉防犯協会総会
21	水	第一回赤面山杯スキー大会
22	木	村内各小学校卒業式
23	金	阿武隈川水質汚濁対策協議会委員会
24	土	川谷保育所卒園式
25	日	交通安全協会熊倉分会総会
26	月	西郷村自治青年会総会・長坂神社移転祭
27	火	東北新幹線白坂トンネル南工区起工式
28	水	白河地方自衛防疫推進協議会
29	木	春の交通安全打合せ・公害対策本部会議
30	金	開拓指導農場開場式・婦人学級開場式
31	土	県農業会議総会

新甲子国民宿舎経営組合議会
広域市町村圏老人福祉センター「ことぶき荘」落成式・選挙管理委員会

三月の行事報告